

2017/3/6-3/12

# デボーションガイド 「ユースマナ」

詩篇 27:4

私は一つのことを主に願った。  
私はそれを求めている。私のいのちの日の限り、主の家に住むことを。主の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、そのために。

2017/3/6(月)

## 申命記 34 章

モーセの死の記事をもって申命記は閉じられます。モーセがピスガの頂に登った時、神様は約束の地をモーセに見せてくださいました。モーセはそこに行くことはできませんでしたが、彼は自分の役目をしっかりと果たし終えました。約束の地へ導く指導者は、ヨシュアへとバトンが渡されます。モーセは神様によって埋葬され、その墓は誰にも知られることはありませんでした。墓が知られていないのは、偉大な指導者であったモーセが神様のように崇められないためであったと思われる。モーセのような預言者は、久しく、イスラエルに起こされることはありませんでした。しかし、神様は約束通り「モーセのような預言者」として、イエス様を立ててくださいました(申命記 18:18)。神様の計画は、モーセにまさる神の子イエスを信じることによって、人がいのちを得ることです。自分、そして私たちの教会に対する神様の主権と計画を信じて感謝しよう。神様のみこころをしっかりと知って歩むことができるように心を開いて祈ろう。

2017/3/7(火)

## ヤコブ 1:1-11

きみは辛い時どうしてるかな？  
ヤコブは試練に会う時は喜びなさいと言っているね。それは苦しい時にしか学べないこと、分からないことが確かにあるし、その事を通してイエス様に似たものになれるからなんだ。  
だけど苦しい時に喜ぶことはそんなに簡単な事ではないよね。だからこそヤコブは惜しげなく与えて下さる神様に試練の時にどのようにしたら良いか知恵が与えられるように祈りなさいと言っているよ。  
辛い時、苦しい時こそ、神の家族と祈ろう！！神様は乗り越える知恵を下さる！！

2017/3/8(水)

## ヤコブ 1:12-27

主は良いお方です。  
天のお父さんは、真理のことばをもって神の子にしてくださいました。  
ですから みことばを聞き、実行する人になりなさいと語られています。  
聖書を読んで 神様のみこころを求めましょう！  
神様のみこころに従うことができるように祈りましょう！

2017/3/9(木)

## ヤコブ 2:1-13

「えこひいきをしない」  
■1世紀の教会には、裕福な人と貧しい人々の間には差別がありました。そんな現実に対してヤコブは「人をえこひいきしてはいけません。」(1)と話しています。  
■私たちは、えこひいきしてしまうことがないでしょうか。無意識に、習慣的にしてしまうえこひいきはないでしょうか。もう一度自分の生活を見直して見ましょう。  
■なぜえこひいきをしてはいけないのでしょうか。聖書はなんとおっしゃっているのでしょうか。神様に祈り聞きながら調べて見ましょう。

2017/3/10(金)

## ヤコブ 2:14-26

ある人の信仰が活着しているか死んでいるかは、どのように見ることが出来るだろうか？それは、信仰に行いがともなっているかどうかを見ればわかる。  
一世紀当時、貧しい信者も富んでいる信者もともに教会生活をしてきた。貧しい者が困っていれば、生活に余裕のある者はそれを助け、必要な物を分け与えた。もしなにもしなかったら、その人の信仰は死んでいて、なんのやくにもたさない。  
あなたの信仰は行いによって活着していると証し出来るだろうか？  
キリストは自分の命を捨ててまでも私たちが愛してくださった。私たちも行いと真実をもって答えよう！！

2017/3/11(土)

## ヤコブ 3 章

みんなは言われて嬉しかった言葉はどんな言葉かな？逆に言われて悲しくなった言葉はあるかな？  
神様を礼拝する時、私たちは賛美する言葉を使うね。嫌なことがあった時乱暴で人を傷つけちゃう言葉を使っちゃうこともある。  
どの言葉も出ているのはみんな同じ口から。聖書には口は小さな身体の一部だけど、大きな力を持っているのだと書いてある。その人の行動や心を制御するくらい。私たちは自分の口をしっかりとコントロールする必要があるんだ。  
だけど、私たちが同じ口で神様を賛美することも、悪口を言うこともできる。つい悪いと分かっていても言う時もあるかもしれない。そんな時いつも助けてくれる聖霊がいることを覚えよう！  
今日自分が話す言葉はどんなことを意識してみよう！

2017/3/12(日)

## ヤコブ 4 章

神様が居るなら何故人が苦しむか？という事を考えた事があるかな？私たちは罪人であり、そうでなくなる事はないです。でもそれを認めてキリストの十字架による救いを受け取った人たちがクリスチャンです。この価値観はこの世の物とは全く違います。その生き方によって神様を知らない人を導いていこう！  
また私たち自身にこの世の物を好んでいる心があるなら悔い改めよう！  
そしてどこにいても、私たちの存在を神様が何より喜んでいる事を確信して、神様と生きる事を楽しもう！！  
今日は神様と一緒に楽しませて下さいと祈ろう！

